

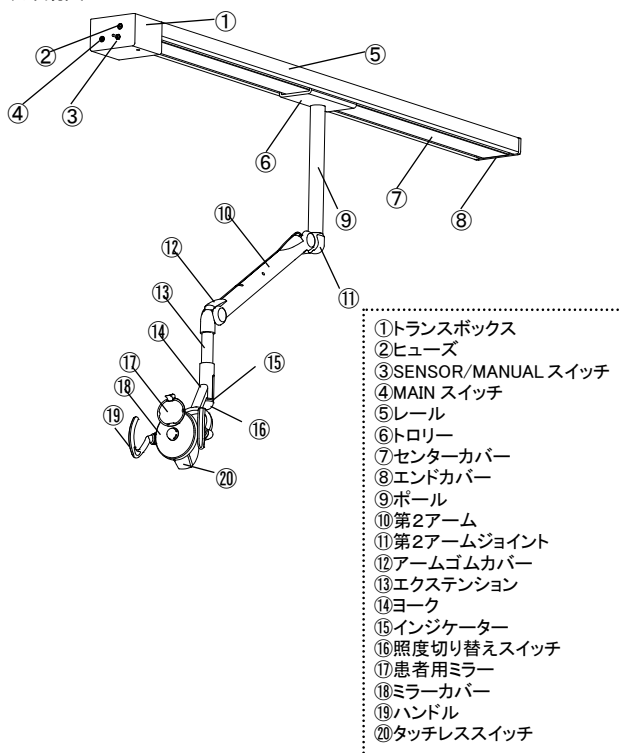
ルシエライト DL-705S

*【形状・構造及び原理等】

1) 作動原理

- ①トランスボックスにある SENSOR/MANUAL 切り替えスイッチで SENSOR モードと MANUAL モードを選定する事が出来、SENSOR モードを選定することにより、トランスボックス内部に置かれたトランスから、ランプ用の電圧(AC11. 7V、10. 2V、8. 1V) 供給を受け、照度切り替えスイッチで11. 7V/10. 2Vを切り替えることにより、ハロゲンランプの照度を変え、診療モードの High/Low 出力が得られる。タッチレススイッチセンサーにより、ライト(本体)に触れることなく、点灯/消灯、診療/レジモード(8. 1V)の切り替えを行なうことができる
- ②MANUAL モードを選択すると、タッチレススイッチに関係なくトランスボックス内部に置かれたトランスから、ランプ用の電圧(AC11. 7V) 供給を受けライトを診療モードの High でのみ点灯させることができる
- ③ミラー(反射鏡)は特殊蒸着により、熱線を後方に透過し、光線を前面に反射させ、必要なライトパターンを得ている

2) 外観図



3) 電氣的定格

- | | |
|----------|-----------|
| ①電源電圧 | : 100V |
| ②交流・直流の別 | : 交流 |
| ③電源周波数 | : 50-60Hz |
| ④定格電源入力 | : 0. 65A |

4) 機器の分類

- | | |
|--------------|------------|
| ①電撃に対する保護の形式 | : クラス I 機器 |
| ②電撃に対する保護の程度 | : B形装着部 |

<動作保証条件>

下記の条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)
周囲温度: 0~40℃
相対湿度: 10~95%
気圧: 700~1060hPa

5) 機器の仕様

記載寸法の許容差は±10%である。

- ①光源 ハロゲンランプ JA12V 55W D/DL8

②光学性能

- | | |
|-----------|---|
| ・標準照射パターン | : H85mm×W220mm |
| ・標準照射距離 | : 650mm |
| ・中心照度 | High : 28000Lx
Low : 18000Lx
Regin : 8000Lx |
| ・中心色温度 | : 4200K(High時) |

③各可動部の可動範囲

・ライトヘッド部

水平方向に対し320°、また、鉛直方向に対し水平を基準に、上に15°、下に140°の範囲で可動し、この範囲において任意の位置に固定して使用することができる

・アーム部

水平方向に対し260°、また、鉛直方向に対し水平を基準に、上に35°、下に45°の範囲で可動し、この範囲において任意の位置に固定して使用することができる

・トラックレール部

トロリーによりレール内を移動しその走行ストロークは1450mmを有する

【使用目的又は効果】

本製品は、歯科診療時・手術時に口腔内を照らす目的として使用する、歯科用の照明器である

*【使用方法等】

1) 取付・設置(組立て・据え付け)

機器の取付・設置は専門の担当者(当社又は当社指定の業者)が行なうこと。

2) 操作方法又は使用方法

機器の詳細な操作方法及び使用法は付属の取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

**

*【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1) ミラーカバーが確実に取り付けられている事を確認すること。
(ミラーカバーが不十分な状態で取り付けられていると、落下の危険性があるため)

2) 薬液等が樹脂や金属塗装面に付着した場合、樹脂が変質したり、塗装が剥れ、内部金属が腐食するおそれがあるので、速やかに清拭すること。

3) 本製品の清掃には取扱説明書で指定した洗剤を使用すること。

4) ハロゲンランプを交換する際は次の事項に注意すること。

①取扱説明書の交換手順に従って作業を行なうこと。

②ハロゲンランプを交換する際は、電源を切ること。(感電のおそれがあるため)。また、機器使用直後は、ハロゲンランプ、ランプホルダー等が熱くなっているので冷えてから行なうこと。(火傷するおそれがあるため)

③ハロゲンランプのガラス部は素手で触らないこと(破損するおそれがあるため)

④ハロゲンランプは必ず、当社が供給する専用のハロゲンランプを使用すること。(当社が供給する専用のハロゲンランプ以外を使用すると破損や早期のランプ切れのおそれがあるため)

取扱説明書を必ずご参照ください

- 5) 本製品は、当社指定の装置及び付属品に設置して使用すること。
- 6) 本製品の傍で、携帯電話など電磁波を発生する機器の使用は、製品に障害を及ぼすおそれがあるので、使用しないこと。
- 7) アーム部に無理な荷重をかけないこと。アームのスイングは、スムーズに行ない、肘をかけたり、ぶら下がったりしないこと。
(破損のおそれがあるため)
- 8) ミラーカバーが未装着の状態でライトを点灯させないこと。(ランプ発熱により火傷のおそれがあるため)
- 9) アームゴムカバー未装着の状態でアームをスイングさせないこと。(アーム関節部に手指を挟むおそれがあるため)
- 10) ミラーカバーに変色、破損、ヒビ割れ等が無いこと。変色、破損、ヒビ割れ等が確認された場合は、そのままの状態では使用せずにミラーカバーを新品に交換して使用すること。(ミラーカバーの固定が不安定となる場合があり落下の危険性があるため。また、照度低下の原因となるため)
- 11) アーム部やライト(ミラー)部に衝撃を加えないこと。(ミラーやアーム等の破損の原因となるため。また、ハロゲンランプに繰り返し衝撃を加えるとランプの寿命が極端に短くなる場合があるため)
- 12) 診療後、または使用しない時は、本体電源を切ること。
- 13) トロリーの走行(ライト本体の移動)はスムーズに行うこと。
(レール、走行部位が破損する恐れがあるため)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
タカラベルモント株式会社
TEL:06-6212-3619

販売業者

***【保管方法及び有効期間等】**

＜耐用期間＞

10年間。〔自己認証(社内データ)による〕

※正規の使用法、保守点検、消耗品などの交換を行なった場合に限る。

**

***【保守・点検に係る事項】**

＜使用者による保守点検事項＞

使用者による保守点検内容の概要は、下記のとおりとする。
詳細は取扱説明書を参照すること。

	保守点検内容	保守点検頻度
1	ミラーカバーの状態確認	始業前
2	ミラーカバーの取り付け状態確認	始業前
3	ミラーカバーストッパーのロック状態の確認	始業前
4	ヨークジョイントカバーの状態確認	始業前
5	アームゴムカバーの状態確認	始業前
6	ハロゲンランプ点灯確認	始業前
7	照度切り替えスイッチ作動確認	始業前
8	タッチレススイッチセンサー作動確認	始業前
9	第2アームのスイングおよび停止確認	始業前
10	患者用ミラー取り付け状態確認	始業前
11	ライトヘッド回転および停止確認	始業前
12	脱着ハンドルの取り付け状態確認 【脱着ハンドル仕様オプション】	始業前
13	汚れ、薬品・薬剤の除去	始業前
14	トロリーの走行確認	始業前
15	レールの固定状態確認	始業前

＜業者による保守点検事項＞

1年ごとの定期点検を当社または当社の指定する業者に依頼すること。

詳細は取扱説明書を参照すること。

取扱説明書を必ずご参照ください